

ご挨拶



公益社団法人日本食品衛生協会
会長 三村 明夫

はじめに、長年にわたり食品衛生の向上および協会事業の推進にご尽力を賜っておりますことに厚く御礼を申しあげるとともに、表彰の栄に浴される皆様に心からお祝いを申しあげます。

さて、令和2年度食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式につきましては、さまざまな安全対策を講じ、開催に向けて準備を進めてまいりました。しかしながら、国内における新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、厚生労働省とも協議の上、受賞者の皆様の安心・安全を最優先し、表彰式を中止せざるを得ないとの判断に至りました。本日の表彰式にご出席を予定されていた受賞者の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

このたびの新型コロナウイルス感染症の影響により、大変厳しい状況が続いておりますが、事業者の皆様におかれましては、新たな感染拡大防止策を講じながら段階的に経済活動を再開され、「新たな生活様式」を実践されていることと存じます。本日、表彰を受けられる皆様は、食品関係業界や各地域において、長年にわたり、徹底した消毒による食中毒の予防をはじめ、食品衛生の向上に多大な功績を挙げておられる方々です。コロナ禍という困難な局面においても、今後とも会員の先達として、食生活の安全を通じ、国民の健康の保持増進に引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

日本食品衛生協会としても、消費者の皆様には安全で安心な食を提供するため、引き続き、全国の食品衛生協会の皆様方のご意見、ご要望等を伺いながら、連携して食品の自主的衛生管理の取り組みを推進してまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、厚生労働省をはじめ関係者の皆様方におかれましては、引き続きのご指導をお願い申し上げますとともに、受賞者の皆様のご健勝と食品衛生協会ならびに食品業界の益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。